



漢検生涯学習ネットワーク 会員通信

- 理事長挨拶 1
- 2011年度年間活動予定 1
- 漢字同好会だより 2
- エッセイ 3
- 書籍紹介 3
- お知らせ 4

このたびの東日本大震災において被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被災地域の一刻も早い復興をお祈りするとともに、当協会もできるだけの復興支援をさせていただきたいと考えております。

さて、当協会では、平成23年度より「漢検生涯学習ネットワーク」を設置いたしました。日本漢字能力検定の1級もしくは準1級という、難度の高い級に合格された皆様に、さらに漢字に親しみ、学びを深めていただくことを目的としております。

以前は「日本語教育研究所」として上位級合格者の皆様の生涯学習の場を提供しておりましたが、ここ数年は新規会員の募集を停止しております。そこで、組織名称を「漢検生涯学習ネットワーク」と新たにし、新規会員を募集いたしました。

漢検生涯学習ネットワーク

発足にあたつてのご挨拶

理事長 高坂節三



したところ、予想を超える数の応募をいただきました。漢検合格後も、漢字に興味を持ち、学習し続けたいと思ってくださる方が多数

いらっしゃることに大変感銘を受けました。募集期間中、通信網が混乱していた時期があったにも関わらず、多くの方に会員登録をいただきましたことに心より感謝を申し上げます。

本ネットワークの活動を継続発展することにより、将来的に、会員の皆様の深い知識と高まる知的好奇心を広く社会に普及、還元していただければ幸甚に存じます。本ネットワークでの活動が、皆様の「学びたい」という期待に添えるものとなるよう尽力してまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

このたびの東日本大震災において被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被災地域の一刻も早い復興をお祈りするとともに、当協会もできるだけの復興支援をさせていただきたいと考えております。

さて、当協会では、平成23年度より「漢検生涯学習ネットワーク」を設置いたしました。日本漢字能力検定の1級もしくは準1級という、難度の高い級に合格された皆様に、さらに漢字に親しみ、学びを深めていただくことを目的としております。

以前は「日本語教育研究所」として上位級合格者の皆様の生涯学習の場を提供しておりましたが、ここ数年は新規会員の募集を停止しております。そこで、組織名称を「漢検生涯学習ネットワーク」と新たにし、新規会員を募集いたしました。

漢検生涯学習ネットワーク

漢検生涯学習ネットワーク

平成23年度
年間活動予定

- 定期通信では、会員の皆様からの投稿を募集いたします。詳しくは本誌4ページ目をご覧ください。
 - 第1回研修会については、本誌4ページ目をご覧ください。
- 平成23年度より「漢検生涯学習ネットワーク」の活動を開始いたします。今年度の活動は以下の内容を予定しております。詳しくは研修会や定期通信への投稿など、皆様のご参画をお待ちしております。

月	活動	備考
5月	定期通信第1号発行	
6月	第1回 研修会 講師:山本真吾(白百合女子大学教授)	日本青年館ホテル (東京都新宿区)
8月	定期通信第2号発行	
9月	第2回 研修会	愛知県(会場未定) 詳細は後日お知らせします。
11月	定期通信第3号発行	
12月	第3回 研修会	京都市 詳細は後日お知らせします。
3月	会報発行	詳細は後日お知らせします。

全国

漢字同好会だより

当協会では「漢字同好会活動支援制度」により全国の漢字同好会の活動をサポートしています。平成23年度は7団体が登録されました。各同好会の会員には、漢検生涯学習ネットワーク会員の方も多数いらっしゃいます。今回は同好会の概要を簡単に紹介いたします。入会方法など詳しい情報は各同好会へお問い合わせください。

ムページ内「漢字同好会活動支援制度」の「コーナー」にさらに詳しく掲載しています。ぜひご覧ください!

同好会の情報は、漢検ホー

北海道漢字同好会**対象**

会の趣旨に賛同する社会人・学生ならびに団体(原則として北海道に居住)。

主な活動・行事

- 年12回:会誌「漢字ひろば」発行
- 年3~4回:会報「障稼」発行
- 年12回:定例学習会開催
- 年1回:外部講師を招き特別講演会を開催
- 年1回:「おもしろ学習大望年会」を開催
- 不定期:漢字おもしろ出前塾/札幌市内
- ※依頼に応じ地域・学校等の会場へ出向き漢字学習プログラムを実施

連絡先

TEL&FAX:011(691)5123
E-mail:kANJI0764@nifty.com
事務局・菅原えつだ

県内在住、漢字に興味のある方。

対象**福島県漢字同好会**

県内在住、漢字に興味のある方。

対象

毎月定例学習会
年2回:外部講師を招いて講演会
年1回:歴史探訪
※現在は東日本大震災の影響で活動を一時休止しています。(6月5日から活動再開します。)

TEL&FAX:024(923)1078
会長・八重樫

横濱漢字の会**対象**

漢検2級以上に合格するなど一定の水準を有し、漢字・日本語を学習したいという意欲のある方。

主な活動・行事

月1回の定例会にて、「漢字学習」・「自由課題」の2つをテーマに、それぞれ担当者が学習、研究した内容を発表する。
年1回、横浜市内や周辺地域の文化・産業を学ぶことを目的に、野外学習を開催する。

TEL:076(260)3535
FAX:076(260)3427
会長・藤本正史

連絡先

横浜の地域情報サイト「まいづれ横浜市」に掲載しています。左記ホームページより問い合わせてください。

<http://yokohama.mynavi.net/circle/00000001186/>

新潟漢字同好会**対象**

会員・新潟県内に居住する者で、本会の趣旨に賛同する社会人及び学生。

準会員・県外に居住する者で、本会の趣旨に賛同する者。

主な活動・行事

- 年1回:総会
- 年2~3回:学習会・講演会
- 年1回:研修旅行
- 年4回:機関紙「六花」発行

連絡先

TEL:025(261)1861
E-mail:jgnh8xsw9@jupiter.ocn.ne.jp
事務局・太田牧歩

**石川漢字友の会****対象**

一般社会人。漢字検定資格保持者や学生・生徒さんも歓迎。

主な活動・行事

毎月の月例会として「学習会」や「講演会」を年8~10回催行している。他に、[1]漢字検定の「受検対策講座」[2]国内又は海外「研修旅行」を隔年交互に催行している。(希望者のみ)[3]年1~2回の懇親会を催行(自由参加)

連絡先

住所:〒920-10919 石川県金沢市南町2-1-1 北國新聞文化センター(気付)「石川漢字友の会」
TEL:076(260)3535
FAX:076(260)3427
E-mail:miyamae.tomio@opal.plata.or.jp
事務局長・畠前外彌旺

静岡漢字朋友会**対象**

①漢字への興味関心のある方の入会を希望しています。
②漢字検定受験者でより上位の級の目標を持つて学習されている方

主な活動・行事

- 4月:総会、研修会、機関誌発行
- 6月:県内中部地区研修会
- 9月:県内中部地区研修会
- 11月:研修会、機関誌発行

連絡先

TEL:054(245)4071
会長・永田久雄

胸をしめつけられる漢字

京都大学大学院
人間・環境学研究科 教授

阿辻哲次



平安時代のこと、この海岸に觀音像が漂着し、波に「ゆりあげ」られていたのを漁師がみつけ、それ以来この浜を「ゆりあげ浜」とよぶようになった。

この段階では地名を漢字で書くことはなかつたが、ずっと時代がさがつて、江戸時代の仙台藩主伊達綱村が菩提寺を参拝したおり、山門内からはるか遠くの海岸を眺め、「あれはなんというところか」と家来にたずねた。従者が「ゆりあげ浜にござります」と答えたところ、さらに「どのような漢字を書くのか」とのご下問。

「漢字はございません」との答えを聞いた藩主は、「この門の内側から水が見えるから、今後は門の中に水を書いて『閑上』とせよ」とおつしやつた、といふのである。

まことにお氣楽な話である。山上にある寺院の門から海岸が見え

るところなどいたるところにある

珍しい漢字にひかれて訪れただけのご縁だが、いいところだつた。復興したらこんどこそ、通販で赤貝をたくさん取り寄せるつもりでいる。

駅までの車内でも、最近近くに大型スーパーができるので、たくさんの人がここに来るようになつて賑やかだとか、赤貝は通販でも買えますよとか、話好きの運転手さんがいろいろ楽しませてくれた。

その閑上が、壊滅的な打撃を受けたというニュースを見たとき、私は涙が止まらなかつた。漁協は膨大なガレキの山と化し、写真を撮らせていただいた閑上中学校も大きな被害を受けつつ、避難所として使われたと聞く。

春に東北地方を未曾有の大災害が襲つた。被害を受けられた方々にはまったく申しあげることばもない。一日も早い復興をお祈り申しあげます、という月並みな言葉しか書けない自分の無力さが、まったく情けない限りである。

被災地のその後の状況を報じるニュースの中に、私は胸をしめつけられる漢字がしばしば登場する。

仙台市の南に位置する名取市の東部で太平洋に面したところに「ゆりあげ」という地域があつて、漢字では「閑上」と書く。「閑」は珍しい漢字だが、この漢字が作られたのには、次のようなきさつがある。

平安時代のこと、この海岸に觀音像が漂着し、波に「ゆりあげ」られていたのを漁師がみつけ、それ以来この浜を「ゆりあげ浜」とよぶようになった。

この段階では地名を漢字で書くことはなかつたが、

が、この殿様の「門」でなければ、門の内側から遠望できる海岸はすべて「閑」という字で表されることになるはずだ。しかし殿様から漢字を賜つた住民にはまことに「ありがたき幸せ」で、「閑」はこうしてこの海岸を意味する地名として使われることとなり、いまでは「JIS 漢字」の第二水準に入っているから、パソコンのみならず、携帯電話で簡単に表示できる。

殿様の興趣から作られた漢字が、国家規格にまで取りこまれた事実に興味をもつた私は、五年ほど前、この漢字を見るためだけに閑上に出かけた経験がある。

JR名取駅からタクシーに乗つた。閑上は魚がおいしかけれど、特に赤貝の産地で、東京の寿司屋で出される上質の赤貝はほとんどこのものだ、という話を聞きながら十五分ほど走ると、そこが閑上漁港だった。静かでひなびた漁村だった。

港近くの寿司屋で特産の赤貝を堪能し、駅に戻る途中に閑上中学校があつたので立ち寄つてもらい、「閑」の字が書かれた校門や門札などを写真に撮つてみると、運転手さんが不思議そな顔で、「この漢字そんなに珍しいかねえ。私たち子供の頃から見慣れているけどね」といつた。

駅までの車内でも、最近近くに大型スーパーができるので、たくさんの人がここに来るようになつて賑やかだとか、赤貝は通販でも買えますよとか、話好きの運転手さんがいろいろ楽しませてくれた。

その閑上が、壊滅的な打撃を受けたというニュースを見たとき、私は涙が止まらなかつた。漁協は膨大なガレキの山と化し、写真を撮らせていただいた閑上中学校も大きな被害を受けつつ、避難所として使われたと聞く。



912ページ
ISBN 978-4385137209
定価¥3,500(税別)

当て字・当て読み

三省堂 笹原宏之編



270ページ
ISBN 978-4106036682
定価¥1,200(税別)

書籍紹介

戦後日本漢字史

新潮社 阿辻哲次著

昭和20年、日本にやつてきた占領軍は、何千という文字を使いこなさなければならない漢字を「民主主義」の障害と考え、国語のローマ字表記を提案した。その後、漢字の使用を制限した「当用漢字表」、使用的自安へと転換した「常用漢字表」を経て、29年ぶりに刷新される「改定常用漢字表」まで、「書く」文字から「打つ」文字となる変遷を迎る日本語論。

*上記の書籍の購入は、お近くの書店もしくはインターネットでおこなってください。

第1回 漢検生涯学習ネットワーク
会員向け研修会

定期通信
投稿を募集します

日 時 ● 平成23年6月26日(日)午後2時～午後5時
(午後1時半 受付開始)

場 所 ● 日本青年館ホテル
(東京都新宿区霞ヶ丘町7番1号)

ア クセス ● JR中央線千駄ヶ谷駅もしくはJR信濃町駅から徒歩7分
地下鉄銀座線 外苑前駅から徒歩7分
地下鉄大江戸線 国立競技場駅から徒歩7分

プロ プラ ム ● 講演：山本真吾
(白百合女子大学 文学部国語国文学科教授)
テーマ『漢字・漢文に関する日本語研究の舞台裏』

会員発表：2名(発表は1人30分以内)

定 員 ● 130名

応募方法 ● FAX・郵送の場合：同封の『研修会申込用紙』(挨拶文裏面)に必要事項を記入の上、お送りください。

Eメールの場合：申込用紙の必要事項と同じ内容をメール本文に記載するか添付ファイルでお送りください。

※応募多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。
※参加当落については6月中旬に郵便もしくはEメールにてお知らせします。

研修会にて自身の研究発表をする
会員を募集します！

ご自身の日頃の漢字学習・研究の成果を発表しませんか？

発表時間は1人30分以内。

発表希望者は、同封の『研修会申込用紙』の発表希望の項目にチェックをし、発表の要旨(A4用紙1枚以内)を添付してFAXもしくは郵送でお送りください。Eメール申し込みの場合は、要旨を添付ファイルでお送りください。発表希望の場合は、要旨を添付ファイルでお送りください。発表希望の場合は当協会で選考させていただきます。

投稿方法

- 郵送・FAX 郵送とともに会員番号、氏名、電話番号を必ず明記し、お送りください。
- Eメール 会員番号、氏名、電話番号を必ずメール本文に明記し、原稿を添付ファイルでお送りください。
原稿書式は「Microsoft Word」もしくは「一太郎」をお願いします。
- 締切日 平成23年6月24日(金)(協会必着)
すべての投稿を掲載できるわけではございません。何卒ご了承ください。

- 私の漢検1級・準1級 合格勉強法！(250字程度)
- 漢検1級合格を目指す方からの1級勉強法に関する質問(100字程度)
- 150字以内
- 漢字・日本語に関するお薦めの書籍紹介(書名、著者名、出版社名、発行年を明記し、お薦め的理由を250字以内にまとめてお送りください。) 投稿方法は左記をご覧ください。

研修申込・
定期通信投稿の送付先

郵送 〒600-8585 京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町398 財団法人日本漢字能力検定協会 漢検生涯学習ネットワーク係
FAX 075-352-8311 E-MAIL lifelong@kanken.or.jp

平成23年度
(2011)

日本漢字能力検定 検定日程

個人受検(公開会場受検)

検定日

申込受付開始日

申込締切日(協会必着)

第1回

平成23年6月19日(日)

平成23年3月1日(火)

平成23年5月20日(金)

※ただし、書店での申込受付は平成23年5月17日(火)まで。書店での支払い後、願書の郵送は平成23年5月20日(金)協会必着

第2回

平成23年10月23日(日)

平成23年7月1日(金)

平成23年9月22日(木)

※ただし、書店での申込受付は平成23年9月16日(金)まで。書店での支払い後、願書の郵送は平成23年9月22日(木)協会必着

第3回

平成24年1月29日(日)

平成23年11月1日(火)

平成23年12月22日(木)

※ただし、書店での申込受付は平成23年12月19日(月)まで。書店での支払い後、願書の郵送は平成23年12月22日(木)協会必着

●申込締切日(協会必着)を厳守してください。●申込締切日以後に願書が到着した場合や、検定料のお支払期限が過ぎた場合は受け付けできません。

※団体受検の日程については、漢検ホームページをご覧いただくか、協会へお問い合わせください。※平成23年度第1回(公開会場)は予定通り実施いたします。ただし、震災の影響や不測の事態により、やむをえず一部地域において公開会場での検定を中止する場合があります。中止の決定につきましては、漢検ホームページおよび携帯サイトに随時情報をお伝えしておりますので、ご確認をお願いいたします(申込済みの方には個別にご連絡いたします)。

漢検

財団
法人 日本漢字能力検定協会

インターネットで漢検情報を!! <http://www.kanken.or.jp/>



0120-509-315

本部 〒600-8585 京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町398

※「漢字検定」「漢検」は登録商標です。無断転載・コピーリング不可。

※検定日とその前日にあたる土・日は窓口を開設

※検定日・申込締切日は9:00～18:00

